

③婚姻・離婚・死産

(単位:件)

年次	区分	婚姻	離婚	死産
平成10年	旧水海道	211	66	8
	旧石下	152	35	12
平成11年	旧水海道	249	96	4
	旧石下	121	37	3
平成12年	旧水海道	242	85	13
	旧石下	165	53	2
平成13年	旧水海道	212	113	6
	旧石下	176	61	8
平成14年	旧水海道	231	103	5
	旧石下	161	54	3
平成15年	旧水海道	214	81	7
	旧石下	106	63	6
平成16年	旧水海道	231	72	11
	旧石下	124	47	6
平成17年	旧水海道	235	85	5
	旧石下	118	48	6
平成18年	常総市	360	117	8
平成19年	常総市	335	127	10

資料:市民課

離婚率の上昇に歯止め

2006年の離婚数は25.8万組、離婚率(人口1,000人当たり離婚数)は2.04になっている。長期的に見ると離婚数は1960年の7万組から2002年の29万組へ4倍増と達して以降、緩やかな減少を示している。一方、離婚率は、1960年(0.74)以降上昇傾向を継続し、2002年に2.3%と過去最高を記録したが、以降低下傾向にある。

女性の離婚率は全年齢で男性を上回る

国勢調査により年齢別離婚率を見ると、男女ともに1985年に比べ2005年はすべての年齢で上昇しており、特に中高年の離婚率が高まっている。男性は55~59歳に1985年から2005年に2.2%から5.8%へ上昇、女性は50~54歳に4.3%から8.2%へ上昇している。女性の離婚率は各年齢で男性より高い傾向を示している。

資料: (財)日本統計協会「統計でみる日本2008」抜粋